

使用レジストレーションメニュー

1 -02-18:ライトワルツ

プリセット Preset

	ボイスディスプレイ ◀1▶	ボイスディスプレイ ▶2▶	リズム	フットスイッチ(レフト)	
	ボイスディスプレイ ◀1▶ 上鍵盤1 : アコーディオンMt ON リード1 : クラリネット 2 OFF 下鍵盤1 : ピアノ1 ON ペダル1 : ピッチBb 1 ON	ボイスディスプレイ ▶2▶ 上鍵盤2 : Octaveアノ 2 OFF リード2 : ムックス 2 ON 下鍵盤2 : リード追加 ON ペダル2 : 追加バース1 OFF	ワルツ 01:ワルツ メイン/フィルイン A	フットスイッチ(レフト) ▶3▶ モード リズム 設定 X1 B	テンポ=160

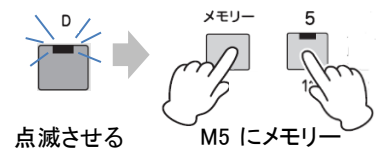
レジスト作成 Making Registration

■ =変更なし

	ボイスディスプレイ ◀1▶	ボイスディスプレイ ▶2▶	リズム	フットスイッチ(レフト)	
M1	ボイスディスプレイ ◀1▶ 上鍵盤1 : アコーディオンMt OFF リード1 : クラリネット 2 OFF 下鍵盤1 : ピアノ1 ON ペダル1 : ピッチBb 1 ON			メイン A	テンポ=170に変更
M2	ボイスディスプレイ ◀1▶ 上鍵盤1 : アコーディオンMt OFF リード1 : クラリネット 2 ON 下鍵盤1 : ピアノ1 ON ペダル1 : ピッチBb 1 ON	ボイスディスプレイ ▶2▶ 上鍵盤2 : Octaveアノ 2 OFF リード2 : ムックス 2 OFF 下鍵盤2 : リード追加 OFF ペダル2 : 追加バース1 OFF		メイン B	
M3	ボイスディスプレイ ◀1▶ 上鍵盤1 : アコーディオンMt ON リード1 : クラリネット 2 ON 下鍵盤1 : ピアノ1 ON ペダル1 : ピッチBb 1 ON	ボイスディスプレイ ▶2▶ 上鍵盤2 : Octaveアノ 2 OFF リード2 : ムックス 2 OFF 下鍵盤2 : リード追加 ON ペダル2 : 追加バース1 OFF	B (点灯)		
M4	ボイスディスプレイ ◀1▶ 上鍵盤1 : アコーディオンMt OFF リード1 : クラリネット 2 OFF 下鍵盤1 : ピアノ1 ON ペダル1 : ピッチBb 1 ON	ボイスディスプレイ ▶2▶ 上鍵盤2 : Octaveアノ 2 ON リード2 : ムックス 2 OFF 下鍵盤2 : リード追加 ON ペダル2 : 追加バース1 OFF	A (点灯)	エンディング 1	
M5	ボイスディスプレイ ◀1▶ 上鍵盤1 : アコーディオンMt ON リード1 : クラリネット 2 ON 下鍵盤1 : ピアノ1 ON ペダル1 : ピッチBb 1 ON	ボイスディスプレイ ▶2▶ 上鍵盤2 : Octaveアノ 2 OFF リード2 : ムックス 2 ON 下鍵盤2 : リード追加 ON ペダル2 : 追加バース1 ON	Let's Try! フィルイン・メモリー: D (点滅)	ブレイク	

Let's Try! “フィルイン・メモリー” (メインD)を設定する。

- 手順 ① パネルのメイン/フィルイン [D] ボタンを1度または2度押し点滅させる。
② この状態でM5にメモリーする。



フィルイン・メモリーとは、リズムの設定をフィルイン(点滅)の状態にメモリーすることです。この設定をすると、フィルインの発音中に、レジストメモリーチェンジをしてもフィルインが途切れず、リズムがスムーズに繋がります。このM5の設定は、M5にレジストチェンジをすると[フィルインD]が発音し、その後メインDが発音する仕組みです。

アレンジのジャンル :

オルゴールから始まり、クラリネットやアコーディオンが主体の軽快なワルツにまとめました。

演奏上のポイント :

IntroのP.K.(ペダル)を打鍵したタイミングでワルツのリズムがスタートします。L.K.(伴奏)は軽やかに、メロディーはスタカートとスラーでメリハリをつけて演奏しましょう。

日下将太郎